

安全・環境管理

瑞浪超深地層研究所での事業活動について、平成17年11月14日に岐阜県及び瑞浪市と「瑞浪超深地層研究所に係る環境保全協定書」を締結しました。今後も本協定を遵守し、研究所とその周辺地域における排水の水質の測定を行うほか、研究所内の掘削土管理場所の空間放射線量率の測定等を行い、環境保全に努めます。また、平成16年10月より休止鉱山となった東濃鉱山については、今後とも周辺環境に影響を及ぼさないよう万全の対策を講じていきます。



空間放射線量率の測定

開かれた研究施設

東濃地科学センターは東濃研究学園都市構想の一翼を担う研究機関として、開かれた研究施設を目指しています。その一環として、生徒を対象としたサマースクールを開講しています。また、瑞浪超深地層研究所における見学会も定期的を開催しています。



サマースクールの体験学習

環境管理システム（ISO 14001）

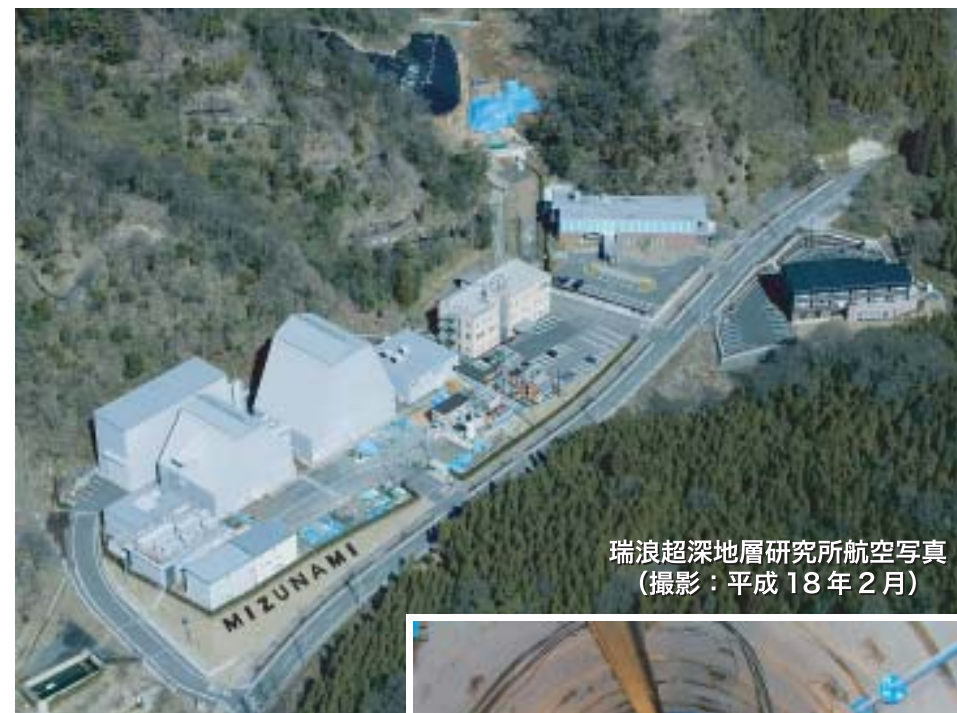
平成14年9月に認証を取得した環境管理に関する国際規格（ISO 14001）に基づいて業務を進めています。



ISO 14001登録証



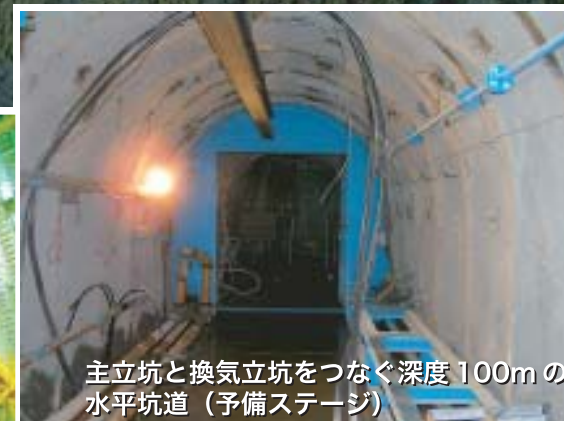
地下の様子を実際に体験していただけます



瑞浪超深地層研究所航空写真
(撮影：平成18年2月)



主立坑のやぐら



主立坑と換気立坑をつなぐ深度100mの
水平坑道（予備ステージ）

【お問合せ先】

電話：0572-66-2244(代表)

E-mail：tono-ck@jaea.go.jp

東濃地科学センター 地域交流課